



◆横浜南エリアブログ YUME☆かもめ <https://palsystem-kanagawayume.lekumo.biz/yume02/>
◆横浜南エリアのメンバーを随時募集しています！ palkana-kumikatu@pal.or.jp
【お問合せ】パルシステム神奈川 組合員活動推進課 045-470-6863 月-金 9-17時

想像以上の魅力 また家族で訪れたい冬の花巻

昨年12月7日(土)、8日(日)、今年度エリア交流産地のJAいわて花巻冬の交流に参加しました。せっかくの機会だからと、高校生の息子と中学生の娘を連れて行きました。二日間、例年より少し早めの降雪が見られ、雪国の雰囲気味わえました。春夏秋と異なり、今回の冬の交流は田んぼの作業はありません。新花巻駅から移動し、まずはお米の貯蔵施設を見学。庫内に積み上げら



れたたくさんのお米は迫力があり、お米の品質検査体験もできて、息子は興味津々でした。その後は、初めてのしめ縄作り。稲わらを「燃る」作業は少しテクニックが必要でしたが、何とか素敵なしめ縄を作ることができました。米俵の俵もこの縄を使って作られていると知り、先人の知恵が長きにわたって活用されている素晴らしさを感じることができました。



JAいわて花巻 冬の交流

二日目は、初めに交流田を見学。その後は、宮沢賢治記念館と童話村を堪能し、金婚亭にて天ぷらそばとサイダーをいただきました。最後は、農産物直売所「母ちゃんハウスだぁすこ」へ。お惣菜やスイーツも充実していて、楽しくお買い物できました。想像以上に魅力がいっぱいの花巻、次回は他の家族とも訪れてみたいと感じました。(NA)



こんな活動をしてきました 2024年度 活動振り返り Part1

横浜南エリアの今年度の活動を振り返ります。今号は、バケツ稲と産地交流について。次号は、おすすめ商品、パン企画、地区くらぶについてです。

猛暑でも家族で協力 バケツ稲チャレンジ

2024年度、エリアでは3名がバケツ稲に挑戦しました。猛暑の今年は、夏休み中は家族全員で協力して、毎日水を交換したメンバーも。暑すぎて水が干上がったたりお湯になったり心配してはいたけど、米は強いなぁと生命力に感動していました。



春夏秋冬の岩手に胸いっぱい 交流産地 JAいわて花巻

2024年度エリア交流産地はJAいわて花巻。春夏秋冬の交流に、メンバー各1名が出かけました。5月春の交流は田植え。また地域の人口減少・高齢化への対策から立ち上がった小さなスーパー「小山田スーパー おっほ」を見学しました。6月夏の交流は、地元で生息する生き物の観察。田んぼの草取り後は見違えるほどきれいになりました。和紙工芸館で紙すき体験もしました。



9月秋の交流は稲の収穫。金色の稲穂が美しい。そして子どもたちお待ちかねのリンゴ狩り。12月冬の交流は上記記事をご覧ください。いずれも夕食会では女性生産者のお料理をいただきます。身体に沁み入る美味しさ、おもてなしでお腹も胸もいっぱいになりました。また新横浜にて生産者から教わるしめ縄作り体験企画を開催しました。

